

市会事務局決算の概要

1 決算総括

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症への対応や原油価格・物価高騰対策のための補正予算を審議する特別市会の開催をはじめ、適切な議会運営のサポートを行った。

また、「見える市会」「伝わる市会」を推進するため、京都市公式 LINE を活用し集中審議期間の日程等の周知を行ったほか、本会議、予算・決算特別委員会（総括質疑）の録画映像を YouTube で配信するなど、議会活動に関する広報機能の更なる充実を図った。

今後とも、二元代表制の一翼を担う京都市会が、市民の皆様からの負託に応え、市民生活の向上と京都市の発展に貢献できるよう、事務局機能を確実に発揮していく。

2 重点取組の実績

取組名	実績
円滑な議会運営のサポート	・円滑な議会運営に向けた各会派及び執行機関との確実な連絡調整の実施 ・新型コロナウイルス感染症への対応や原油価格・物価高騰対策のための緊急的な補正予算を審議するため、6月特別市会を開催
議会における新型コロナウイルス感染症対応	・市内の新型コロナウイルス感染拡大状況や国の方針等に応じて柔軟に対応策を講じた議会運営
議会活動に関する広報機能の充実	・京都市公式LINEを活用し、集中審議期間（5月、9月、11月、2月）の日程や、代表質問・質疑の情報を配信 ・本会議、予算・決算特別委員会（総括質疑）の録画映像を京都市会 YouTube チャンネルで配信

(単位:千円)

3 市会事務局所管の決算額

(1) 一般会計

ア 歳入

款	予算現額 A	収入済額 B	翌年度繰越額 C	差引 A-B-C
諸 収 入	-	85,596	-	△ 85,596
計	-	85,596	-	△ 85,596

イ 歳出

款項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額
議 会 費	597,000	543,252	-	53,748
議 会 費	597,000	543,252	-	53,748

4 市会事務局主要施策の概要

当初予算額の下段の括弧書きは、補正予算額、前年度繰越額、流用・移用等の予算の増減額、不用額の下段の括弧書きは、翌年度繰越額で、いずれも外数です。

項目	主要施策の概要	当初予算額(A) (増減額(B))	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	不用額 (F=C-D-E) (翌年度繰越額(E))
		千円	千円	千円	千円
	一般会計合計	597,000	597,000	543,252	53,748
(1 議会運営)		597,000	597,000	543,252	53,748
地方分権に 対応した議会 機能の充実	政務活動費	434,160	434,160	410,125	24,035
	他都市行政調査、本会議録・委員会記録作成等	79,179 (△ 65)	79,114	57,224	21,890
	市民に向けた情報発信 市会だより作成・配布 会議録検索システム インターネット動画配信 本会議テレビ中継の実施 市会広報ポスターの作成 など	77,342	77,342	70,668	6,674